

ダムの周辺

竜神ダムが位置する竜神峡（竜神川）は、奥久慈県立自然公園の男体地区にあたる自然豊かな景勝地です。

ダムの湖畔は竜神峡の春の新緑や秋の紅葉を楽しめるハイキングコースにもなっています。

ダム湖の上空に架けられた竜神大吊橋では、「鯉のぼりまつり」や「灯ろうまつり」などの観光イベントも開催されており、地域の観光拠点となっております。



竜神大吊橋



竜神大吊橋は歩行者用の吊り橋として日本有数の長さ高さを持ち、橋上からは八溝・阿武隈山系の山並みが望め自然と一体となることができます。平成6年の開通以来、毎年多くの行楽客が訪れています。

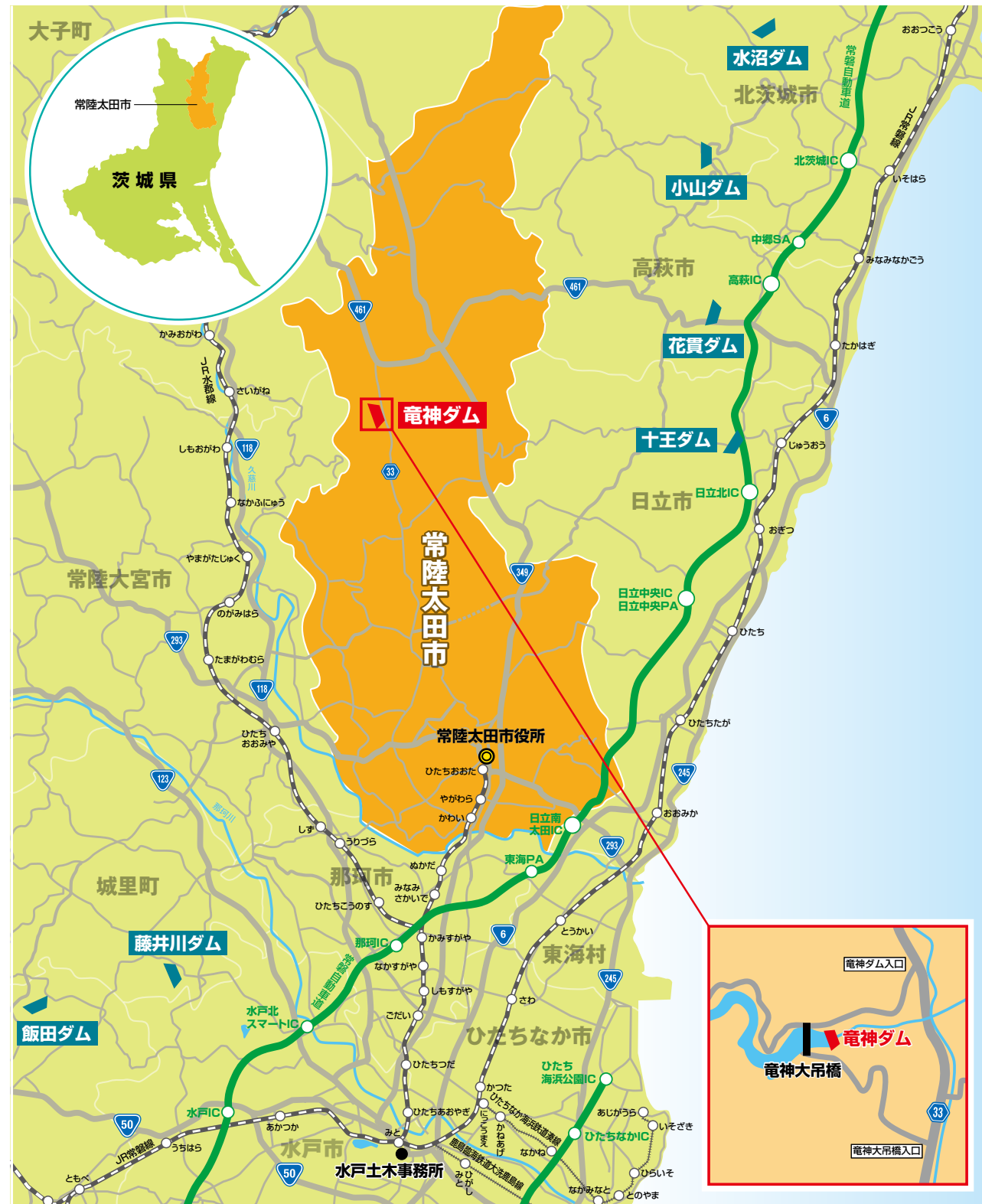


竜神峡



竜神峡は茨城百景の一つに数えられる名勝です。その形状は、竜神川が十数kmにわたる原生林を長い時間をかけて浸食して造りだしたV字形の峡谷です。数多くの滝や淵、瀨などの自然の姿を目にすることができます。

位置図



茨城県常陸太田工事事務所河川整備課

茨城県常陸太田市山下町4119 TEL 0294-80-3364

竜神ダム管理事務所

茨城県常陸太田市下高倉町2153 TEL 0294-87-0653

竜神ダム

RYUJIN DAM



竜神ダムの概要

竜神ダム

竜神ダムは、一級河川久慈川水系山田川支流竜神川の茨城県常陸太田市北部の山間に、茨城県が管理する7ダムのうち4番目の多目的ダムとして、昭和54年4月から運用を開始しています。

山田川と竜神川

山田川は、鍋定山を源に8km流下し、常陸太田市下高倉町において竜神川（男体山を源に9km流下する）と合流後、更に28kmを流下して、久慈川に合流する流域面積101.6km²（うち竜神川13.5km²）の河川です。

竜神川は、山田川の流域のうちでも殆どが渓谷で岩が露出しているため、洪水時の出水が速く山田川への影響が大きい河川です。



ダムの役割

洪水調節

ダム地点の計画高水流量110m³/sのうち、90m³/sの洪水調節を行い、常陸太田市の水害を防止します。

流水の正常な機能の維持

ダム地点下流の山田川沿岸の水田335.9haに対する既特用水の補給を行い、流水の正常な機能の維持をはかります。

都市用水

常陸太田市、日立市に対し、31,600m³/日の取水を可能にします。

市町村	種別	取水量 (m ³ /日)	取水量 (m ³ /s)	取水地点
常陸太田市	上水道	3,000	0.035	天下野（旧水府村）
	工業用水	600	0.007	
	上水道	1,500	0.017	西染（旧水府村）
	上水道	1,500	0.018	大方（旧金砂町）
日立市	上水道	8,940	0.103	堅磐
	工業用水	6,460	0.075	
日立市	上水道	9,600	0.111	土木内



昭和54年3月



竜神大吊橋から撮影

ダム及び貯水池の概要

ダム

ダム	河川名	久慈川水系山田川支川竜神川
	位置	左岸 常陸太田市下高倉町
		右岸 常陸太田市天下野町
	型式	重力式コンクリート
	堤高	45.0 m
	堤体長	90.0 m
堤体積	47,000 m ³	
非越流部標高	EL.161.0 m	
放流設備	クレストゲート	6.6 m × 7.216 m × 2 門
	主放流管	1,700 mm × 1 門
	利水放水管	750 mm × 1 門
節洪水計画	計画高水流量	110 m ³ /s
	設計洪水流量	470 m ³ /s

貯水池

貯水池	集水面積	13.5 km ²		
	湛水面積	0.21 km ²		
	総貯水容量	3,000,000 m ³		
	有効貯水容量	2,700,000 m ³		
	洪水調節容量	非洪水期	1,100,000 m ³	
		洪水期	1,850,000 m ³	
	利水容量	非洪水期	不特定用水	520,000 m ³
			都市用水	1,080,000 m ³
		洪水期	不特定用水	160,000 m ³
			都市用水	690,000 m ³
堆砂容量	300,000 m ³			
洪水時満水位	EL.159.0 m			
常時満水位	EL.152.5 m			
洪水期制限水位	EL.146.5 m			
最低水位	EL.136.0 m			

補償概要

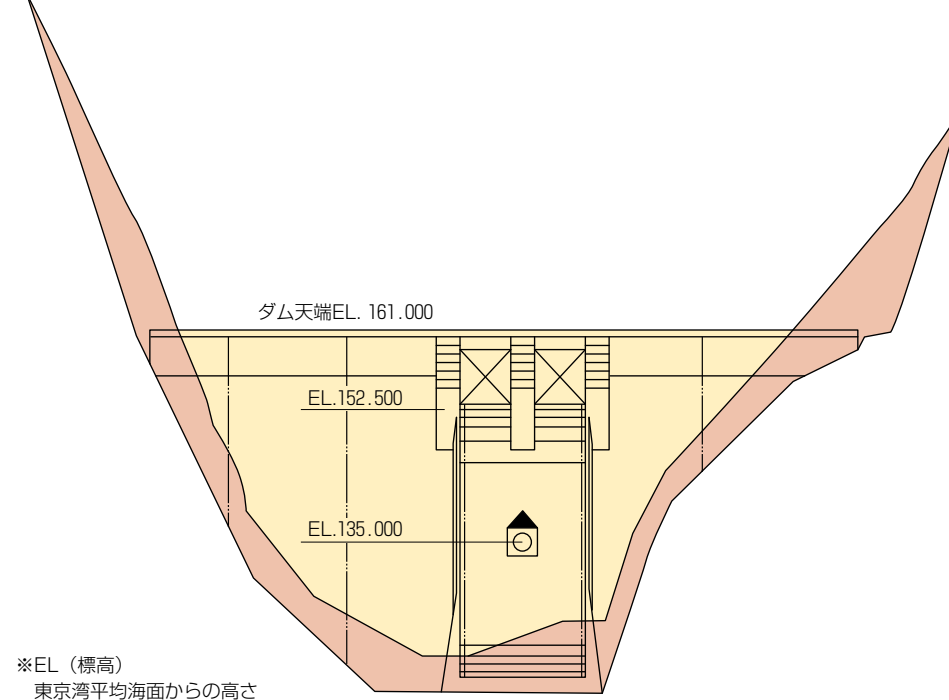
一般補償		
土地建物	宅地・田・畑地	3,747 m ²
	山林	2,692 a
	住家	4 戸
	非住家	12 棟
公共補償		
国有林道路	山林	431 a
	林道	9.8 km
特殊補償		
漁業補償	久慈川漁業協同組合	1 件
電柱	木柱	3 km

事業の経過

年月	事項
昭和42年 4月	予備調査開始
昭和47年 4月	実施調査着手
昭和48年 4月	建設事業着手
昭和49年 2月	建設基本協定締結
昭和51年 1月	堤体掘削開始
昭和52年 4月	全体計画認可
昭和52年 6月	堤体コンクリート打設開始
昭和52年 7月	水利権許可
昭和53年 5月	第一次 湛水開始
昭和53年 10月	第二次 湛水開始
昭和54年 3月	竣工

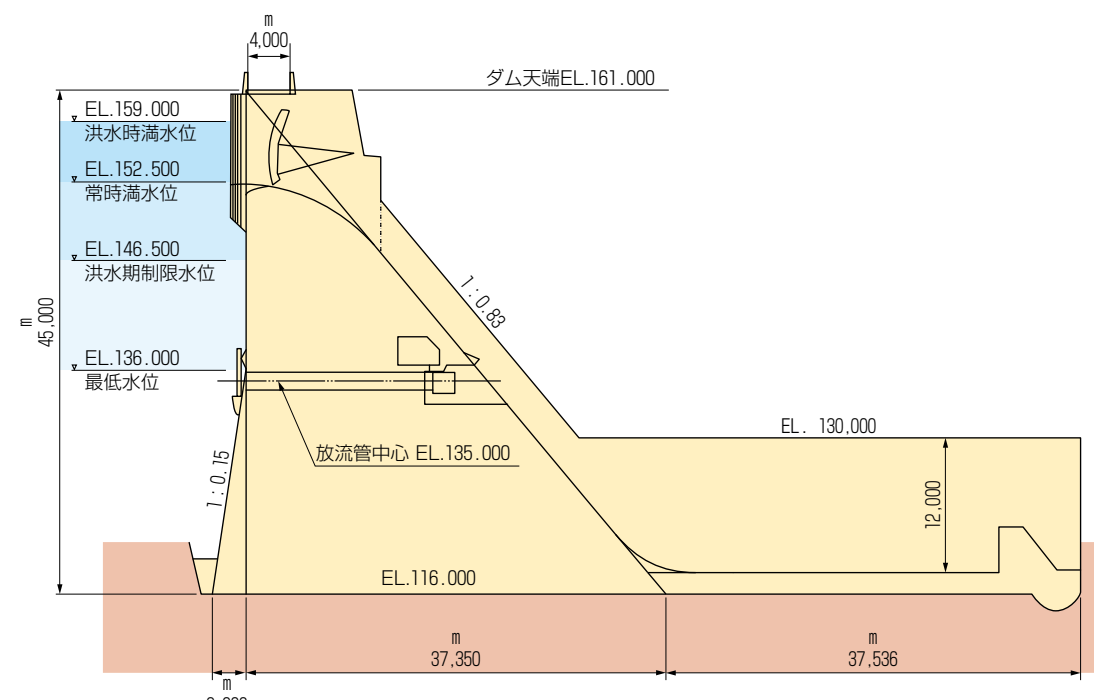
ダムの構造

ダム正面図

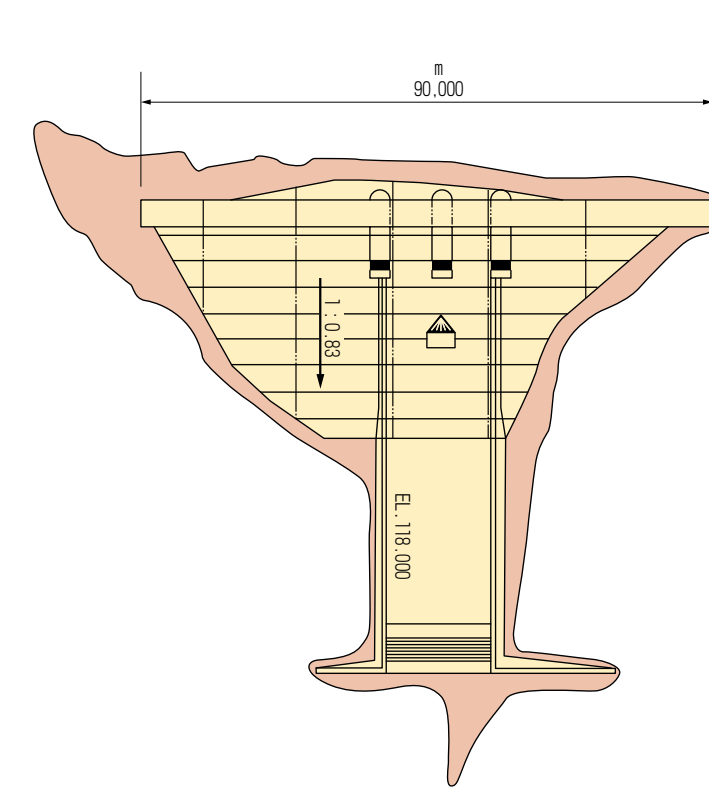


※EL (標高)
東京湾平均海面からの高さ

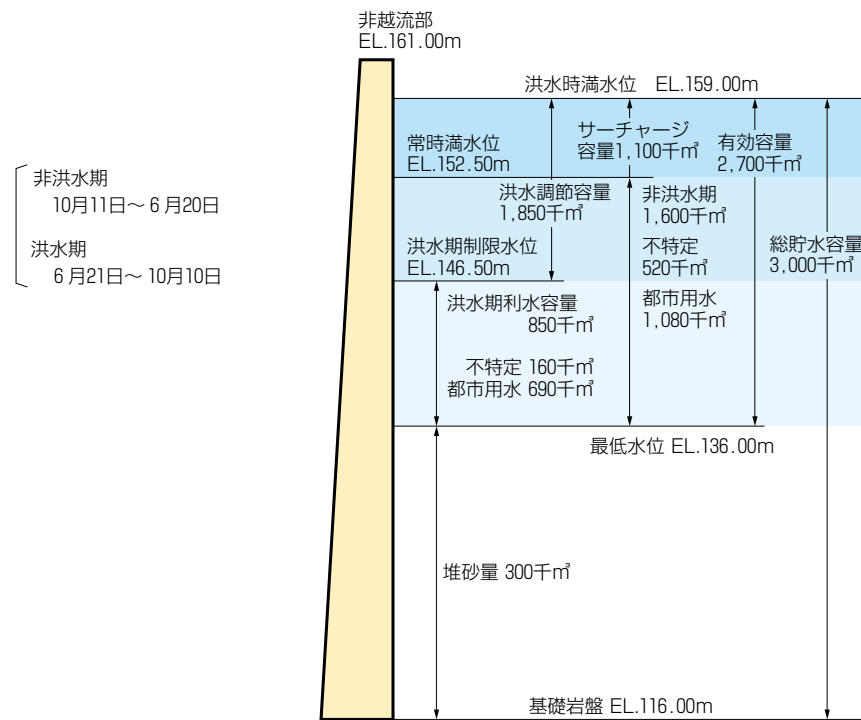
標準横断面図



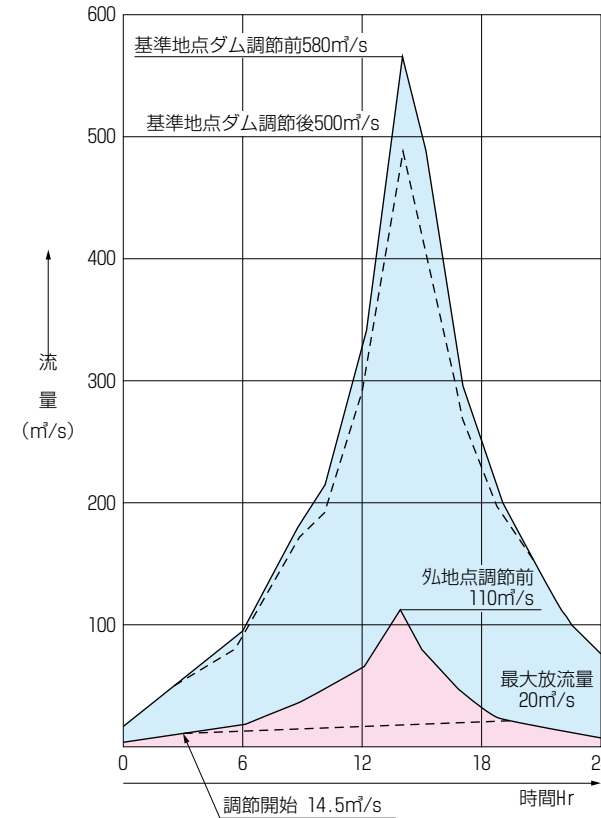
ダム平面図



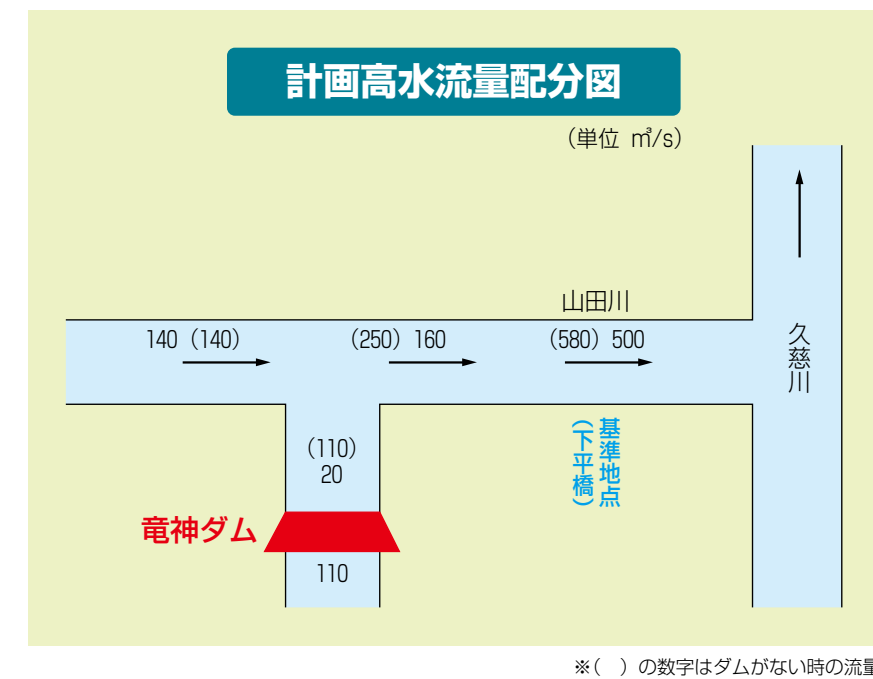
貯水池容量配分図



洪水調節図

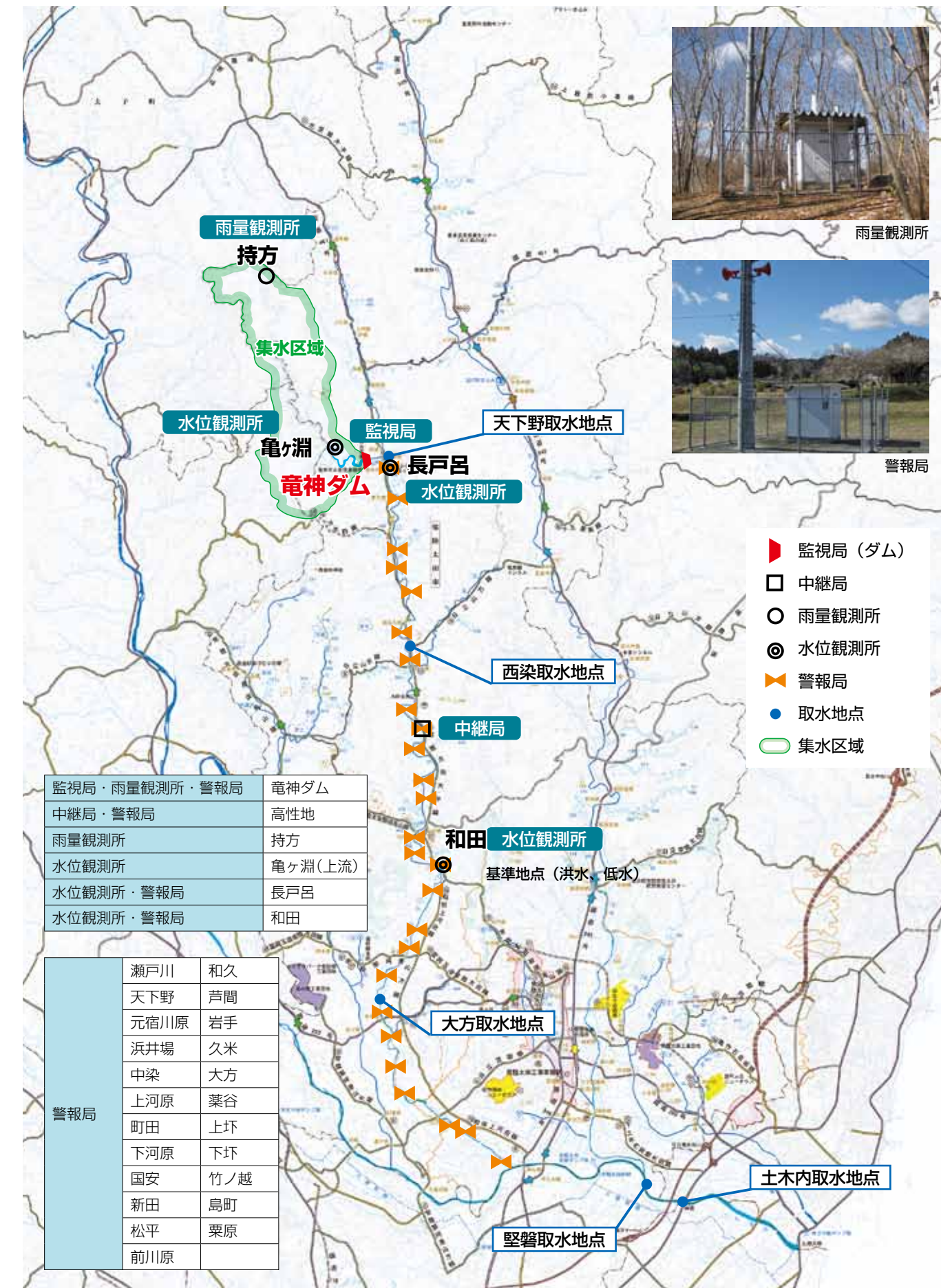


計画高水流量配分図



※ () の数字はダムがない時の流量

ダムの施設



- ▲ 監視局 (ダム)
- 中継局
- 雨量観測所
- ◎ 水位観測所
- ▲ 警報局
- 取水地点
- 集水区域

監視局・雨量観測所・警報局	竜神ダム
中継局・警報局	高性地
雨量観測所	持方
水位観測所	亀ヶ淵 (上流)
水位観測所・警報局	長戸呂
水位観測所・警報局	和田

警報局	瀬戸川	和久
	天下野	芦間
	元宿川原	岩手
	浜井場	久米
	中染	大方
	上河原	葉谷
	町田	上坪
	下河原	下坪
	国安	竹ノ越
	新田	島町
	松平	栗原
	前川原	